



NISSAY CAPITAL CO., LTD.

会社概要

基本情報

社 名 ニッセイ・キャピタル株式会社

代表取締役 秋山 直紀

所在地
(東京本社)
東京都千代田区丸の内2-3-2
郵船ビルディング4階
(関西オフィス)
大阪府大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪北館
ナレッジキャピタル8階K802号室

設 立 1991年4月

株 主 日本生命保険相互会社100%

役員・職員 29名（2025/4現在）

投資状況

ファンド総額 1,180億円

投資実績
累計投資社数 1,125社
うちIPO社数 276社

（2025/4時点）



投資スタイル

From Seeds to Exits - 投資先企業と共に挑戦し続ける - 【ファンドの設立状況】

※網掛けは投資活動中のファンド

全ステージ・全業種のスタートアップが投資対象

起業段階からEXITまで腰を据えた支援を実施

- ブームの盛衰に左右されず継続的にファンドを設立
- ファンドの期間延長や親会社への株式移管の実績もあり

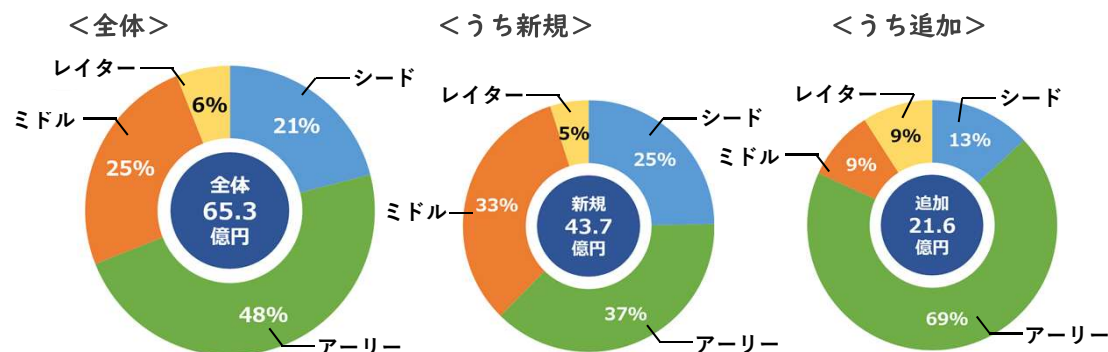
リードインベスターを志向し長期にわたり企業と伴走

- ステージに応じて1チケット5000万～数億円の投資
- 後続ファンドも用いて積極的に追加投資

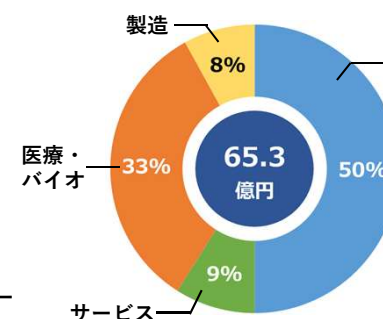
ファンド名	金額	設立
ニッセイ・キャピタル 5号	100億円	2011/1
ニッセイ・キャピタル 6号	100億円	2014/7
ニッセイ・キャピタル 7号	100億円	2016/5
ニッセイ・キャピタル 8号	100億円	2017/10
ニッセイ・キャピタル 9号	100億円	2018/8
ニッセイ・キャピタル 10号	100億円	2019/12
ニッセイ・キャピタル 11号	100億円	2021/1
ニッセイ・キャピタル 12号	100億円	2022/1
ニッセイ・キャピタル 13号	100億円	2023/1
ニッセイ・キャピタル 14号	100億円	2024/6
ニッセイ・キャピタルEX 1号	100億円	2018/12
サステナビリティファンド1号	30億円	2023/4
ストラテジックファンド1号	50億円	2024/6

【直近投資アロケーション 2023年度実績】

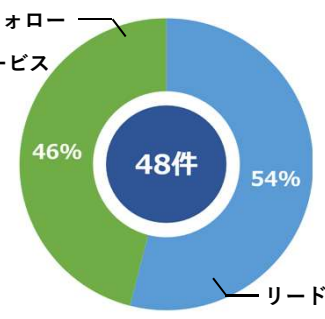
ステージ別



業種別



リード/フォロワー別



ファンド概要（投資活動中のファンド）

	メインファンド (13号・14号)	EXファンド	サステナビリティ 課題解決ファンド	ストラテジック ファンド
出資者	日本生命	日本生命	日本生命	日本生命
規模	100億円	100億円	30億円	50億円
設立時期	13号：2023年1月 14号：2024年6月	2018年12月	2023年4月	2024年6月
ファンド の特徴	・投資対象業種を限定せず、シード・アーリーからIPO目前のレイターまで、幅広い業種・ステージへ投資可能 ・同一ファンドだけでなく後続ファンドからも追加投資が可能 ・14号まで設立しており、1ファンドあたりの規模は100億円と豊富な資金力を有する	・大型の資金調達によって急成長が期待できるスタートアップを対象に資金を提供 ・メインファンドを含めると、1社あたり30億円を超える投資も可能	・サステナビリティの観点で社会貢献が期待されるスタートアップに集中的に投資を行うことを目的とするテーマ特化型のファンド ・実用化までに期間がかかる傾向がある研究開発型スタートアップを長期にわたり支援するために、ファンド期間を一般的なファンドよりも長期間の18年に設定	・投資活動を通じ、日本生命グループにおける新規事業のシーズや保険事業高度化に資する先端技術の探索を支援 ・長期視点での国内スタートアップ市場の拡大に貢献すべく、ファンド期間は長めの15年に設定

出資先ポートフォリオ（一部抜粋）

SaaS / Software



HR



Commerce / To C / AdTech



Precision Machinery / Deep・Advanced Technology



Pharma / Healthcare / Life Science



Food / Agri



Fintech



Media / Entertainment



AR / VR



AI



IPO実績（2018～2025/4）



BANK OF INNOVATION



Unite and Grow



アクセラレーションプログラム 50M（フィフティ・エム）

概要

創業前または創業間もないスタートアップ企業を発掘・育成する起業家支援プログラム

- 事業の立ち上げを促進し、特に優秀な企業に対して業界最大級の規模となる5,000万円投資
- 採択企業同士の交流促進や50M卒業生との交流会も実施するなど、エコシステムも構築

50M ACCELERATION PROGRAM

- プログラム採択時に活動資金として**500万円**をConvertible Note（新株予約権付社債）で出資
- 事業進捗した会社に**4500万円**を出資
- 出資時の企業価値評価は一律**5億円**（投資後評価額）
- プログラム終了後も1社あたり累計**30億円超**の追加投資可能



サステナビリティ課題解決ファンド

ファンドの特徴

SDGs面での社会貢献が期待されるスタートアップに投資

脱炭素・環境負荷軽減・新エネルギー・健康長寿・持続可能性
などに関する技術・サービスに投資

長期間でのファンド設定（18年）

長期間にわたる研究を必要とするスタートアップのニーズ
にも応えられるように長期のファンド期間を設定



ファンド概要

ファンド名称 ニッセイ・キャピタル サステナビリティ課題解決ファンドⅠ号投資事業有限責任組合

ファンド金額 30億円

ファンド期間 18年

投資ステージ オールステージ

投資金額 1社あたり1,000万円～1億円程度（フォロー投資を想定）

ベンチャーキャピタル投資・戦略投資ファンド

ベンチャーキャピタル投資ファンド

ファンド名称	NISSAY Startup Support Fund I
出資者	日本生命保険
運用者	ニッセイアセットマネジメント
助言者	 ニッセイ・キャピタル
投資対象	国内ベンチャーキャピタル
ファンド金額	300億円
ファンド期間	20年

ニッセイ・キャピタルが投資候補先となるベンチャーキャピタルの紹介やデューデリンズの補完等、ニッセイアセットへ投資助言を行います

戦略投資ファンド

ファンド名称	ニッセイ・ストラテジックI号投資事業有限責任組合
出資者	日本生命保険
運用者	 ニッセイ・キャピタル
投資対象	国内スタートアップ (投資先との共創を通じた事業シナジー獲得を追求)
ファンド金額	50億円
ファンド期間	15年

ニッセイ・キャピタルは投資活動を通じ、日本生命グループにおける新規事業のシーズや保険事業高度化に資する先端技術の探索を支援します

日本生命の取組①

日本生命のオープンイノベーション体制



目的

調査・投資を通じ「保険事業の高度化」
「新規事業の創出」に取り組む

投資枠

国内スタートアップ向け
：50億円（戦略投資ファンド）
国内ベンチャーキャピタル向け
：300億円（NISSAY Startup Support Fund I）

外部連携

アクセラレーターに加入（過去加入分含む）
Plug and Play Japan
東大IPC

※国内

主な調査・注力領域

AI

- ✓ 予測AI
 - － 不正請求の早期検知やレコメンドによるコンサルティング強化等
- ✓ 会話AI
 - － チャットボットやAIアバターによるお客様対応の実現等

ブロックチェーン

- ✓ メタバース
 - － 仮想空間でのデジタル経済圏
- ✓ デジタル通貨
 - － 金融ビジネスでの暗号資産活用

ヘルスケア

- データ分析サービスや疾病予防サービスを展開
- 新たなサービスの開発やデータ利活用に向け、スタートアップや学術機関と取組を検討

子育て支援

- 子育てにおける壁や不安をなくすための新たな価値提供に向け、日本生命グループ一体となった取組を推進

日本生命の取組②

共創事例①：出資先サービスの自社顧客への提供

提携先

- ✓ サリバテック社
 - － がんリスクを測定できるスクリーニング検査事業等を展開

取組概要

- ✓ がんリスク検査サービスを日本生命ご契約者向けサービスにて優待価格で提供

出資内容

- ✓ 2019年8月に約2.87億円出資



サリバチェッカー®は株式会社サリバテックの登録商標です

共創事例②：自社ヘルスケアサービスへの組み込み

提携先

- ✓ MICIN社
 - － オンライン診療やデジタルセラピューティクスサービスを提供

取組概要

- ✓ MICIN社提供の「保健師等との遠隔面談アプリ」をヘルスケア事業に組み込み提供

出資内容

- ✓ 非公表

《糖尿病予防プログラムの概要》

